

# 第6回日本感染管理ネットワーク関東支部 総会・地方会

## 1-3.【シンポジウム①COVID-19 に対応できる体制づくり】小西 直子 先生への質問と回答

### <質問>

がんばれた力の元は、なんだったのですか？

### <回答>

他に専門家がない当院では、自分しか行える人はいないという自覚と使命感の元、職員から頼りにされ、看護部長から強力なバックアップが得られ、活動できる環境を整えていただいたことで、やる気が出たと思っています。

## 1-4.【シンポジウム②COVID-19 院内感染への対応】新改 法子 先生への質問と回答

### <質問 1>

辛くて、不安一杯の中、何が自分を支えてくれていましたか？

### <回答 1>

私の支えになったのは、危険手当というのは大きいものでしたが、お金だけではなく、スタッフの能動的な思考や行動、そして CNS や ICN などネットワークを通じた仲間からの励ましが支えとエネルギーになりました。

また、自分が活躍できる場があること、周囲から信頼してもらえたこと、お互いをリスペクトしあえる仲間や友人がいたことが支えになっています。

### <質問 2>

濃厚接触者となる患者は、標準予防策に加え経路別対策まで必要でしょうか。隔離はした方が良いと思いますが、発症していなければ、①標準予防策でよいか、②発症した場合に濃厚接触者とならないようマスクと目の保護だけは常時行うか、③飛沫・接触(エアロゾル発生時は空気)など経路別対策まで追加して行うか、ご教授願います。

### <回答 2>

COVID-19 は発症する前の無症状の時から人にうつすことが明らかになっています。そのため濃厚接触者となった患者が無症状であったとしても、感染の有無を判断することは困難です。濃厚接触者となる患者は、COVID-19 陽性になるリスクが高い患者のため、COVID-19 確定患者に準じた対策が必要となり、③の対策になると考えます。当院の感染症科 黒田浩一医師が作成したスライドは大変分かりやすく有用かと思います。URL を添付いたします。ご参考になれば幸いです(参考文献 1)。

### 参考文献

1

<https://slide.anta.jp/search?q=%E9%BB%92%E7%94%B0%E6%B5%A9%E4%B8%80>

2. 一般社団法人 日本環境感染学会、医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応ガイド第3版